



校報

ゆりっこ

令和4年12月23日
由利本荘市立由利小学校
第17号
(校内特別号)

全国学力・学習状況調査結果と考察

※ 数値は正答率

5月に6年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が過日公表されました。本調査の結果は学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面ですが、本校の結果については詳しく分析し、今後の指導に生かしていきたいと思っております。ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

範囲/教科	国語	算数	理科
由利小	71	70	76
秋田県	71	66	71
全国	65.6	63.2	63.3

由利小学校6年生調査結果の概要

全体概要	3教科とも全国平均を上回っており、基礎的な知識及び活用する力は概ね身に付いていると思われる。
国語	○「文章全体の構成や書き表し方に着目して、文章を整える」ことや「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分のよいところを見付ける」こと、「登場人物の相互関係について、描写を基に捉える」ことで正答率が県平均を上回っている。 △「話し言葉と書き言葉の違いを理解する」「言葉には、相手とのつながりをつくるはたらきがあることを捉える」「登場人物の気持ちなどについて叙述をもとに捉える」問題の正答率で県平均を下回っている。
算数	○「数と計算」「百分率で表された割合と基準量から、比較量を求める」問題の正答率で県平均を上回っている。 △「数量が変わっても割合は変わらないことを理解する」「正三角形の意味や性質を基に、正三角形の構成の構成の仕方について考察し、記述できる」「目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読み取ることができる」ことを測る問題の正答率で県平均を下回っている。
理科	○「自分の予想と実験の結果を基に問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつことができる」「予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる」ことを測る問題の正答率で県平均を上回っている。 △「昆虫の体のつくりを理解する」「日光は直進することを理解している」ことを測る問題で県平均を下回っている。
質問紙	○基本的な生活習慣(朝食・貴重など)や、「地域行事への参加」「将来の夢や目標をもっているか」「学校に行くのが楽しい」「自分でやると決めたことをやりとげているか」等の質問に対して県平均よりも肯定的な回答が多い。 △携帯電話、スマートフォンやコンピュータを持っている児童の使用時間が長く、県平均を上回っている。「自分にはよいところがある」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した割合が県平均を下回っている。

※裏面に由利本荘市の全国学力・学習状況調査の結果を掲載しています。調査の内容、問題の領域等、詳細についてはそちらをご覧ください。